

子育て支援、大軍拡・大增税反対など論戦から浮かび上がった争点 市民の暮らし、託せるのはだれか

投票日まであと8日間。マスコミの候補者アンケートや選挙公報を通じて、市長選挙の争点・論点が浮かび上がってきました。

岸田内閣が進める大軍拡・大增税に「反対」の声を上げたのは、ながた候補だけ。他の3候補はまったく触れず。憲法と平和への姿勢が問われます。

安全性、採算性などが問われている下関・北九州道路について、津森候補は「整備が不可欠」と積極推進を表明。武内候補も「建設費を抑える」としながらも推進の立場。ながた候補は「断層をまたいだ計画で危険。採算性もなく、税金の無駄使い」ときっぱり反対しています。

子育て支援について、ながた候補は三つのゼロ（学校給食費・子ども医療費・子ども国保料ゼロ）など具体策を掲げ、少人数学級の推進も表明。津森候補は給食費の「負担軽減」、子育て環境、教育の充実を掲げるものの、具体策がありません。

経済対策でも、ながた候補は脱炭素、省エネ・再エネ推進で2050年までに3万人の新規雇用増や、財源も示しています。



↑ 26日門司商店街でねり歩き

最初から最後まで
聞いてくれてありがとう！

「やっぱり永田さん」



→
27日
小倉北区
錦泉公園



☆出口市議が小倉北区内で「会」の車で街頭演説。錦泉公園では、子どもを抱っこしたお母さんが駆け寄ってきて「ながたさんですか？」「いい政策ですね」と激励。さざんか公園では、年配の男性と対話になり、応援を約束。午後7時に原町東公園前で演説すると、2人の方がマンションのベランダに出てきて聞いてくれました。

☆SNSを活用しKさんは、同窓生にながた候補支持を訴え。3年ぶりの電話があり、“岸田首相の軍拡は何事か。やるべきは人口減を止めることだ。どうしたら止まるのか具体策を示すことが大切”と、期待を寄せてくれました。



期日前投票に行きましょう！ (土日でもできます)
区役所 (8時半～20時)、出張所 (8時半～17時)
セントシティ、イオン戸畑、イオンモール八幡東は2/1～

